



勤労者福祉事業団の 設立について

を取りながら建設を支援していくことにしていきます。

今後、六月の第二次申請の通過、十月の建物審査を経て十二月の最終判定となります。経法大ではこれらを円滑に進めるため、四月に大館市へ事務室を設置する予定で、よいよ短大の設置がハードとソフト両面で動き始めたといえます。引き続きご支援をお願いします。

ました。さつそく法人登記の手続きをし、二月十四日に登記を完了しました。この法人は、理事十人監事二人、評議員十人で組織され理事長には阿部助役が選任されていきます。

は、比較的安い料金設定で、おいしい料理や娯楽施設などのサービスを提供していきたいと考えていますので、市民の皆さんをはじめ各種団体等でのご利用を切にお願いします。

秋北ファームについて

秋北ファームは、当初の計画では五年度に大坡地区へ子豚の繁殖団地を、六年度には鳴滝沢へ肥育団地を建設することとし、用地関係者から同意をいただき、必要な認可を受けて着工の準備を進めていました。

ところが、ウルグアイ・ラウンド農業合意によつて海外から安価な食肉が流入し、今後輸入自由化の方向が決定的なことなどで、枝肉価格は暴落しています。当初計

画で想定していた一キロ当たり四百八十円は、西暦二〇〇〇年を見据えた場合三百六十一円にまで落ちこむ見込みで、今後事業を進めても採算が取れないことから、多大な投資は不可能な状況です。

またこうした国際情勢の中、市内の養豚農家も激減し、平成五年に十四戸だったのが現在は四戸でこの養豚農家も将来は廃業を余儀なくされそうな現状です。社会情勢の変化により、国内での新規農場の開設が見送られる事態になつたことは残念至極ですが、以上のような厳しい先行きから計画中止

農業農村整備事業の 状況について

【茂内地区担い手育成

基盤整備事業

総事業費九億一千七百万円で六年度から事業着手し、六年度は約五百六十メートルを施工。十年度に事業完了の予定です。

なお、七年度には下川原（真中）地区でも受益面積六十㌶で事業着手の予定です。今後もこの有利な制度を活用しながら、未整備地域の整備を促進し、農業所得の向上に努めたいと考えています。

その他の報告

その他の報告

△アメリカ市について

▽水田営農活性化対策
▽阪神大震災(兵庫県)

災者義援金について
△除雪について

状況について